



<教育目標>

- 思いやりのある子ども
- 進んでやりぬく子ども
- じょうぶな子ども
- よく考える子ども

令和3年 9月 1日 (水)

練馬区立豊玉第二小学校

校長 永井 美奈子

豊二小だより 9月号

「なぜ」「どうして」から始まる学びの楽しさ

校長 永井 美奈子

この夏、知り合いの先生から「桃太郎は盗人なのか？—『桃太郎』から考える鬼の正体—」という本を勧められ、読む機会をもちました。以前、メディアでも紹介されていたので御存知の方も多いかと思いますが、著者は、当時小学生だった倉持よつばさん。小学校5年生の夏休みに自由研究として取り組み、2018年度「図書館を使った調べる学習コンクール」に応募して、見事「文部科学大臣賞」を受賞した作品が、出版社からも高く評価されて書籍になったものです。よつばさんがこの研究に取り組むきっかけとなったのは、「桃太郎は盗人である」と書かれた一冊の本との出会いでした。それまで正義のヒーローとして疑うことのなかった桃太郎が盗人だなんて、なぜ、どうして……。一つの疑問を調べる度に次々と新しい疑問が生まれ、その解決のために、県内外の様々な図書館を訪ねて読んだ関連書籍は、実に200冊以上。中には江戸時代の古い文献までも含まれ、それらを読み解くために、司書や学芸員などに自ら積極的に教えを乞うこともあったそうです。このあくなき探究心こそ、これからの社会で求められる「自ら課題解決できる力」につながるものです。

さて、倉持よつばさんの研究には到底及びませんが、私も夏休み中、身近な学校の自然に着目し、自由研究に熱中しておりました。都会の中の学校は、貴重なビオトープ(生き物の住む場所)の役割を果たしています。豊二小は駅近くの立地にもかかわらず、意外な生き物が生息していることを最近発見し、興味をかきたてられておりました。その生き物とは、「アズマヒキガエル」。成体になると水辺から移動して陸上で生活する大型の蛙で、東京都の区部では、絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。夜行性なので、昼間は物陰や石の下などに潜んでいて目にすることが少ないのですが、夜になると存在感たっぷりの姿を現します。私が初めて見かけたのも梅雨の時期、雨上がりの夜のことでした。薄暗がりの中、まるで置物のように佇むヒキガエルを見て驚くとともに、豊二小がヒキガエルの生息できる環境であることに喜びを覚えました。同時に、いくつか疑問も湧いてきました。それは、この学校に、いったい何匹ぐらいヒキガエルが生息しているのか。そして、最大の謎は、どこでおたまじゃくし時代を過ごし、どのようにしてここまでたどり着いたのか、ということです。(本校のビオトープは高台になっているため、蛙が登って産卵することは不可能です。)



ヒキガエルは とても個性豊か

小さな疑問はどんどん膨らんで「知りたい」という強い欲求に変わり、とうとう今年の夏の研究テーマに。夜、施設管理員さんに御協力いただき、懐中電灯を片手に、ワクワクしながら学校の敷地内を隅々まで調査しました。ヒキガエルは警戒心が薄く、大人しくて動作も緩慢なため、案外簡単に見付けられます。捕獲して、一匹ずつ体重と体長を測定し、体の特徴を観察・記録・撮影した後、見付けた場所に放しました。5日間調査して確認できた数は10匹。用務主事さんや施設管理員さんの目撃情報を合わせると、どうやら15匹ぐらい生息しているのではないかと思います。この紙面で報告しきれず大変残念ですが、今回調べていろいろ分かったことを「校長先生の自由研究」として、2学期の全校朝会で子供たちに紹介したいと考えています。

残る疑問はあと一つ。カエルたちは、いったいどこからやってきたのでしょうか。私には、学校周辺で産卵に適した水場を見付けられませんでした。地域の方や自然環境の専門家に伺ってみても、未だに解決できていません。個人のお宅の庭の池という可能性があります。さすがにそこまで探るわけにはいきません。もし、この学校便りをお読みくださった方の中に、何か情報をおもちの方がいらしたら、ぜひ教えてください。

子供たちの「なぜ」「どうして」は、主体的な学びの原点です。子供の知的好奇心を刺激し、答えを探す過程を大事にしながら、自ら学びを深めていけるような指導の仕方を更に工夫していきたいと思えます。

緊急事態宣言が延長となる中で始まった2学期、連日のコロナ関連の報道に不安を覚える日々です。本校では、引き続き感染防止対策を徹底し、状況に応じて柔軟に対応しながら子供たちの学びを止めない努力をしています。御相談などがありましたら、遠慮なく学校へ御連絡ください。御家庭、地域の皆様と協力し合いながら、共にこの難局を乗り越えていきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひいたします。

◆夏休み作品展

9月6日(月)から11日(土)まで、各教室の廊下に、夏休みの自由研究を展示します。保護者の皆様には、期間中、児童下校後の午後2時～4時に参観していただくこととしました。感染対策上作品には手を触れないでください。

正面玄関の参観名簿に御自身のペンで御記入いただき、検温・手指消毒後お入りください。

※筆記用具・上履きを御持参ください。

◆土曜授業・一斉防災訓練

9月11日(土)は土曜授業ですが、緊急事態宣言で感染予防対策を徹底するため、公開はいたしません。また、練馬区一斉防災訓練となっており、例年保護者の方々にも参加をお願いしていましたが、緊急事態宣言下、児童のみで、午前中に地震発生時の避難訓練を行うことにいたしました。

◆体育館エアコン工事

夏休み中の7月21日から8月31日まで、体育館にエアコンを設置する工事を行い、無事に終了しました。

今後は、暑さ寒さに影響されることなく、館内での儀式や集会・運動ができるようになります。

工事期間中には、御理解御協力をいただき、ありがとうございました。

◆3年生全員面接

心のふれあい相談員 高橋 麻子

練馬区では、今年度、心のふれあい相談員と3年生全員の面接を実施することになりました。

学校には担任以外にも相談できる大人がいることを実感させ、困ったときに自ら相談できる力を身に付けさせることが目的です。

9月半ばから11月の間に、子供たち一人一人と個別に面談する予定です。よろしくお祈りします。

ICT活動 5年生

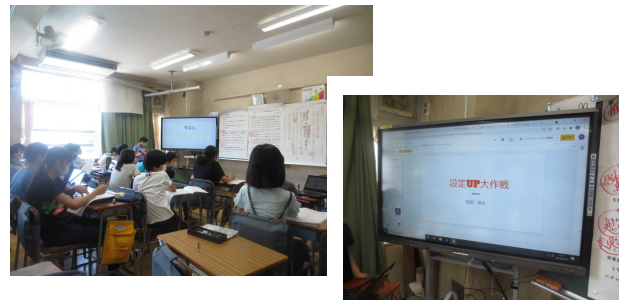
1学期、5年生は社会科の学習でタブレットを多く活用しました。毎時間の課題を解決するためにタブレットで調べ学習を行ったり、Googleのクラスルームというツールを使って自分の調べたことをクラスの友達に共有したりして、学習しました。単元の終わりにはジャムボードというツールを使って学習したことをまとめ、クラスに向けて発表もしました。社会科の学習以外でも、meet機能を使ってクラスで学校内の様々な場所からオンラインで会話をするなど、様々なツールを使って活動しました。



ICT活動 6年生

6年生は、「学級力向上プロジェクト」と題し、学級活動や国語の時間を通して、タブレットを使用し、よりよい学級にするためのプレゼンテーションを行いました。Googleのスライド機能を活用して、グループや個人での考えや思いを語り、実践につなげているところです。

2学期も継続して取組を行っていきます。



【9月の予定】

1日	水	始業式 午前授業(1～6年)11日まで 給食始	16日	木	児童集会
2日	木	読書 身体計測(低)	17日	金	基礎学習 保護者会(コ)(兼宿泊説明会)
3日	金	基礎学習 夏休み作品展始 身体計測(中)	18日	土	
4日	土		19日	日	
5日	日		20日	月	敬老の日
6日	月	全校朝会 身体計測(高) 夏休み作品展保護者参観始2.00～4.00	21日	火	放送朝会 練馬図書館見学(3年)
7日	火	基礎学習 身体計測(コ)	22日	水	読書
8日	水	読書	23日	木	秋分の日
9日	木	基礎学習	24日	金	基礎学習 生活単元学習見学(コ)
10日	金	基礎学習 言語検査(コ)	25日	土	
11日	土	特別時程 土曜授業 区一斉防災訓練(児童のみ) 夏休み作品展終	26日	日	
12日	日		27日	月	全校朝会 クラブ活動④ 安全指導
13日	月	全校朝会	28日	火	基礎学習 水曜時程 避難訓練(起震車4年)
14日	火	基礎学習	29日	水	読書 午前授業(3年2組以外)
15日	水	読書	30日	木	音楽朝会

10月9日(土)土曜授業 14日(木)歯科検診(全) 19日(火)保護者会(低) 22日(金)保護者会(中)
26日(火)保護者会(高) 26日(火)～28日(木)岩井宿泊学習(コスモス)